

2017年3月29日

**電通、第20回アジア太平洋広告祭（ADFEST 2017）において、
「ネットワーク・オブ・ザ・イヤー」、「エージェンシー・オブ・ザ・イヤー」、
「インタラクティブ・エージェンシー・オブ・ザ・イヤー」を受賞**

第20回アジア太平洋広告祭（ADFEST 2017）^{*1}が3月22日から25日の4日間、タイのパタヤで行われました。今年で20周年を迎えた同広告祭において、当社グループのクリエイティブイティは高く評価され、グループとして「ネットワーク・オブ・ザ・イヤー」を獲得したほか、株式会社電通は単独の広告会社として4年連続で「エージェンシー・オブ・ザ・イヤー」^{*2}と「インタラクティブ・エージェンシー・オブ・ザ・イヤー」に輝きました。



（ネットワーク・オブ・ザ・イヤーの受賞シーン）

当社グループの受賞数は、グランデ4、ゴールド10、シルバー17、ブロンズ21とブランデッド・コンテンツ・ロータス1、エフェクティブ・ロータス2、インテグレートッド・ロータス1の合計56の賞となります。部門別の受賞数は次のとおりです。

（ ）内の数字が受賞数。なお、グランデは最優秀賞です。

- ・ブランデッド・コンテンツ&エンターテインメント・ロータス（グランデ1、ブランデッド・コンテンツ・ロータス1）
- ・デザイン・ロータス（ゴールド4、シルバー5、ブロンズ6）
- ・エフェクティブ・ロータス（グランデ1、エフェクティブ・ロータス2）
- ・フィルムクラフト・ロータス（ゴールド2、シルバー1）

- ・フィルム・ロータス（ゴールド1、ブロンズ5）
- ・イノーバ・ロータス（グランデ1）
- ・インテグレートッド・ロータス（インテグレートッド・ロータス1）
- ・インタラクティブ・ロータス（ゴールド2、シルバー3、ブロンズ2）
- ・メディア・ロータス（シルバー2）
- ・モバイル・ロータス（グランデ1、シルバー1、ブロンズ4）
- ・アウトドア・ロータス（シルバー1）
- ・プレス・ロータス（シルバー1）
- ・プリントクラフト・ロータス（シルバー2、ブロンズ3）
- ・プロモ・ロータス（ゴールド1、シルバー1、ブロンズ1）

これらのほか、株式会社電通クリエイティブX（Xはクロスと呼称）の若手監督が今年の「Fabulous Four」^{※3}の一人に選出されました。

また株式会社電通は、20周年を迎えたADFEST 2017のテーマ「20 Years of Diversity」（多様性の20年）に沿った大会ロゴのデザイン開発に協力しています。

以 上

-
- ※1 アドフェスト（ADFEST）は 1998 年に創設されたアジア太平洋地域最大の広告祭で、世界的に権威のある広告賞の一つとされています。ADFEST のプレジデントによると、今年 は 72 都市から 1,342 名が参加し、ブランデッド・コンテンツ&エンターテインメント、デザイン、ダイレクト、エフェクティブ、フィルムクラフト、フィルム、イノーバ、インテグレートッド、インタラクティブ、ロータスルーツ、メディア、モバイル、アウトドア、プレス、プリントクラフト、プロモ、ラジオ、ニューディレクターの全 18 部門で、合計 3,011 作品のエントリーがありました。
 - ※2 株式会社電通は 2011 年、2012 年、2014 年、2015 年、2016 年に、電通グループのタブルート社（現タブルート電通、所在地：インド・ムンバイ市）は 2013 年に、それぞれ「エージェンシー・オブ・ザ・イヤー」を受賞しています。
 - ※3 「Fabulous Four」は ADFEST が若手監督の育成を目的に行っているプロジェクトです。若手監督を対象に、テーマに沿った 5 分以内のショートムービーの SCRIPT を募集し、ADFEST のフィルムクラフト部門とディレクター部門の審査員による審査を経て、実際に映像制作を行う 4 名が選出されます。今年のテーマは「20 Years of Diversity」（多様性の 20 年）です。